

# IBMA通信



Iwate Building Maintenance Association



快適な環境を目指して!

安心で快適な環境を創造する  
岩手県ビルメンテナンス協会



一般社団法人 岩手県ビルメンテナンス協会



# 事業活動委員会

事業活動委員会の委員長をしております山崎と申します。

今年度から広報誌に各委員会の紹介を行うことになり、初回をぜひ事業活動委員会にお願いしたいということでしたので、僭越ながら事業活動委員会の紹介をさせていただきます。

まずは当委員会のメンバーを紹介致します。

- 委員長：山崎 一郎 (株)オイラー
- 副委員長：及川 元 リアス環境管理(株)
- 副委員長：伊藤 淳之介 (株)盛岡総合ビルメンテナンス
- 委員：工藤 敏 岩手建物管理(株)
- 堀田 英紀 エーワメテック(株)
- 佐々木 良一 協立管理工業(株)
- 三河 隆二 新生ビル管理(株)
- 柴田 千春 第一商事(株)
- 石川 淳 東北清和(株)



事業活動委員会  
委員長 山崎 一郎

次に今年度の事業計画と致しまして

- 1) 全体会議の開催
- 2) 広報誌「IBMA通信」の発行(年2回)
- 3) エコチューニングビジネスの研究及びセミナーの開催
- 4) 労働力不足解消に向けての研究
- 5) 事業計画に伴う先進地視察及び勉強会の開催
- 6) 青年部活動への協力

上記委員会メンバー9名で6項目を事業計画に掲げ活動を行っておりますが、今年度は①広報誌「IBMA通信」の発行、②エコチューニングビジネスの研究及びセミナーの開催、③労働力不足解消に向けての研究、の3つを重点項目とし年4回程度会議を開催し継続的に活動を行って参ります。

長期的な取組みが必要とされる事業になると思っておりますが、将来的には当委員会での取組みの成果を会員企業の皆様にフィードバックできるよう、また岩手県ビルメンテナンス協会のイメージアップや会員拡大までつなげられるような委員会活動を行って参りたいと思っておりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、長い目で暖かく見守って頂ければ幸いです。

これからも事業活動委員会を宜しくお願い致します。

## Contents

◎委員会紹介～事業活動委員会より～……………	2	○チャレンジいわてアビリンピック2018開催…	5
○定時総会開催……………	3	○清掃作業従事者研修(基礎コース)開催……………	6
◎平成30年度(一社)岩手県ビルメンテナンス協会事業計画…	3	○事務局長交代……………	6
◎事業報告		◎お知らせ	
○岩手県エコチューニングセミナー開催……………	4	◎会員企業・社員紹介[我社のHOPE]	
○さらに詳しくエコチューニングビジネスとは…	4		

## 定時総会開催

(一社)岩手県ビルメンテナンス協会の定時総会が5月23日(水)午後3時30分から、ホテル東日本盛岡において、正会員25名(委任状提出者1名を含む)が出席して開催されました。

定刻になり、鈴木副会長が開会を宣言し、伊藤会長の挨拶に続き、御来賓の岩手県環境生活部県民くらしの安全課生活衛生担当課長吉田雅則氏からご祝辞を頂戴しました。

その後、事務局から本日の出席者は定款第17条に定める定足数を満たし、適法に成立する旨の報告があり総会が始まりました。

まず、議長に吉崎弘美氏(東日本ビル管理(有))が選出され、議事録署名人には、工藤敏氏(岩手建物管理(株))、佐藤裕昭氏(株)北東ビルサービス)を指名し議案の審議に入りました。

議案第1号から議案第3号までの平成29年度の事業報告・決算報告並びに平成30年度の事業計画・予算が慎重に審議され、承認されました。



また、事務局から「株式会社つしま」の入会が報告され、代表取締役 對馬博貴氏からご挨拶を頂きました。

岩手県ビルメンテナンス政治連盟の総会も引き続き行われ、平成29年度の事業報告・決算報告と平成30年度の事業計画・予算が承認されました。

また、総会後に行われた懇親会では、5月末までご退職された事務局長の早野義夫氏に、伊藤会長から花束と記念品が贈呈されました。

## 平成30年度(一社)岩手県ビルメンテナンス協会事業計画

区分	上旬	中旬	下旬
4月	政治連盟監査(10)		第1回事業活動委員会(24) 第1回BM協議会実行委員会(24)
5月	協会監査(10)	東北地区本部会議(14) 第1回理事会(16)	政治連盟理事会(23) 定時総会、政治連盟総会(23) 第1回教育研修委員会(30)
6月			エコチューニングセミナー(21)
7月	岩手県障がい者技能競技大会(1) 第2回事業活動委員会(5)	第1回ゴルフコンペ(12)	清掃作業従事者研修(基礎)(18) 全国協会定時総会(26) 於：岐阜市 全国事務局長会議(26) 於：岐阜市
8月	第2回理事会	第2回BM協議会実行委員会	広報誌「IBMA通信」第3号発行
9月	清掃作業従事者研修(応用)(6) 第3回BM協議会実行委員会	第3回理事会	東北地区本部会議(27) 北海道・東北BM協議会(27～28) 於：盛岡市
10月	青年部全国大会(4～5) 於：福岡市 第2回ゴルフコンペ	清掃作業従事者研修指導者講習会	第1回労働安全委員会 第3回事業活動委員会
11月	全体会議	ビルメンヒューマンフェア(20～22) 於：東京ビッグサイト	労働安全衛生大会(28)
12月	顧問会議 東北地区本部会議	第4回理事会	
1月		全国都道府県協会会長会議 全国政治連盟評議員会	合同委員会(28)
2月			報誌「IBMA通信」第4号発行 第5回理事会
3月			

注：( )内の数字は日を示す。

## 岩手県エコチューニングセミナー開催

(一社)岩手県ビルメンテナンス協会が主催する「岩手県エコチューニングセミナー」が、岩手県、岩手県市長会、岩手県町村会、(公社)全国ビルメンテナンス協会の後援のもと、6月21日(木)に盛岡市の岩手県公会堂26号室で開催されました。

このセミナーは、公共建築物の管理者に求められている温室効果ガスの削減と、その削減に成果を上げているエコチューニングビジネスモデルの実践例などについて解説していただき、今後における地方公共団体等の設備管理業務の発注に役立てていただくため開催したものです。

セミナーには、県、市町村等の発注事務担当者42名、岩手県のビルメンテナンス協会等の関係者28名、合わせて70名の方々に参加いただき、満室となった会場は熱気に包まれていました。

伊藤会長の挨拶の後、岩手県環境生活部環境生活企画室の小野寺秀宣主任から地球温暖化対策実行計画について、また、(公社)全国ビルメンテナンス協会の大谷和弘主査からはエコチューニングビジネスモデル確立事業と認定制度等についてそれぞれ講演があり、最後に(一財)福岡コンベンションセンター施設部の馬場章弘施設課長から自治体における先進事例「福岡市ソフトESCO(省エネ診断)事業」について具体的な成功事例の説明が行われ、参加者はいずれも真剣に耳を傾けていました。

参加者から寄せられたアンケートを見ると、「参



考になった」と回答した方が85%と高く、更にどのような点が参考になったか何うと、「種々の制度があることが認知できた」、「ESCO事業の成功例が具体的に分かりやすく参考になった」、「エコチューニングの制度や事例、効果等について理解が深まった」、「施設における温室効果ガス削減の方法について情報を得ることができた」といった回答が寄せられました。

また、発注者の方に、エコチューニングビジネスの導入について伺ったところ、「導入を検討する」と回答した方は9人、38%であり、一方、15人、62%の方は、「導入を検討しない」と回答しています。

導入を検討しないと答えた方の理由は、「もう少し取組についての知識を高めてから検討したい」、「特殊設備が多数を占めるため」、「導入後の効果のイメージがつかない」、「独自に実施している」などでした。

最後に今回のセミナーを受講した理由を尋ねたところ、「エコチューニングビジネスモデルに関する講義に関心があったため(10人)」とした方が最も多く、発注者の方々のエコチューニングビジネスモデルに対する関心の高さを感じることから、今回で終了ではなく今後も継続してセミナーを開催することが大切であると感じました。

さらに詳しく

### エコチューニングビジネスとは!!

「エコチューニング」とは、環境省の登録商標であり、低炭素社会の実現に向けて、業務用等の建築物から排出される温室効果ガスを削減するため、建築物の快適性や生産性を確保しつつ、設備機器・シス

テムの適切な運用改善等を行うことをいいます。「エコチューニングにおける運用改善」とは、エネルギーの使用状況等を詳細に分析し、軽微な投資で可能となる削減対策も含め、設備機器・システムを適切に

運用することにより温室効果ガスの排出削減等を行うことをいいます。公益社団法人全国ビルメンテナンス協会が受託した平成26年度の環境省委託事業「エコチューニングビジネスモデル確立事業」では、平成26年7月から7か月間にわたって、全国194棟の建築物でエコチューニングによる運用改善が行われています。7か月間の実践後、過去3か年の平均CO<sub>2</sub>総排出量の7.5%が削減され、合計約4億円の光熱水費の削減効果(試算)が得られたと報告されており、同協会はその後も継続してビジネスモデルの確立やエコチューニングの普及推進のための事業を実施しています。エコチューニングを普及する上で重要となる「エコチューニング技術者資格認定制度」及び「エコチューニング事業者認定制度」は、環境省が定めたガイドラインに基づく制度であり、環境省の選定を受け、同協会内に設置する「エコチューニング推進センター」がこれらの制度を運営しています。

また、エコチューニングビジネスモデルでは、大規模な初期投資となる大型最新設備の導入が不要であり、既存設備・システムの適切な運用改善等によってCO<sub>2</sub>や光熱水費の削減を実現することができるため、関係者のWin-Winを目指す新しいビジネスモデルと考えられています。このビジネスモデルでは、エコチューニングによる運用改善等により削減された光熱水費を、ビルオーナーとエコチューニングを実践する事業者とで利益として分け合うことを想定しています。エコチューニング事業者への報酬は、主に光熱水費の削減額の中から一定割合を支払うため、削減が出来なければ支払いは生じず、ビルオーナーにとって負担・リスクの少ないこともメリットのひとつとなります。エコチューニングは日々建築物を保守・管理するビルメンテナンス事業者にとって大きなビジネスチャンスと言えます。

事業活動委員会 副委員長 伊藤淳之介

## チャレンジいわてアビリンピック2018開催

去る7月1日(日)にチャレンジいわてアビリンピック2018(第16回岩手県障がい者技能競技大会)が矢巾町にある岩手県立産業技術短期大学校で開催されました。

今回は、ワープロ種目他8種目に49名が出場し、このうち、ビルクリーニング種目には、当初、昨年より4名少ない9名がエントリーしていましたが、2名の欠席者があり、最終的には県内の支援学校の生徒6名と太平ビルサービス(株)盛岡支店の清掃員1名の計7名の参加と寂しい大会になりました。

競技内容は、「カーペット床清掃」と「弾性床清掃及び机上清掃」の二つで、出場選手は日頃の練習の



審査の講評をする村上委員

成果を遺憾なく発揮していました。

優勝は盛岡峰南高等支援学校の高森さん(384点)、準優勝は前沢明峰支援学校の小野寺さん(357点)、第3位は太平ビルサービス(株)盛岡支店の佐藤さん(323点)となりました。

競技の運営は、当協会の教育研修委員会の委員10名に当たっていただきました。毎年のことですが、皆さんの献身的な活動には頭が下がる思いです。猛暑の中、前日の会場設営から当日の競技審査、補助業務などに汗を流していただきました。教育研修委員の皆様へ感謝申し上げますとともに、ご協力いただいた会員企業の皆様、大変ありがとうございました。心より御礼申し上げます。



弾性床清掃・机上清掃

## 清掃作業従事者研修(基礎コース)開催

去る、7月18日(水)に盛岡商工会議所会館で清掃作業従事者研修(基礎コース)を開催しました。

この研修は、清掃作業に従事して3年未満の方を対象としたもので、会員企業から、昨年を上回る44名が参加しました。

研修講師は、岩手県環境生活部県民くらしの安全課 高橋文雄様と当協会の登録講師5名が担当し、建築物衛生法や清掃作業に関わる基本などについての講義を行いました。受講生は、初級ならではの緊張感と真剣なまなざしで受講していました。

作業中の事故事例の話の時などは、想定していなかった事案だった様で「そんな事も起きるのか!？」今後、作業を行ううえで教訓にしたいと思う」や「作



業動作の確認を再認識できた」などの声も聞かれました。

人材確保が難しい環境になってきていますが、新人の育成が清掃従事者の定着にも繋がり、清掃業界のイメージアップひいては清掃従事者雇用の増大へと結びつくことに期待を込め、今後もより内容を掘り下げた応用コースや、指導者の立場の方を対象にした指導者コースを開催する予定です。多くの方々に参加していただければ幸いです。

教育研修委員会 委員 吉田 陵治



修了証書を授与する吉崎委員長

## 事務局長交代

### 【新事務局長：自己紹介】

早野事務局長の後任として、6月1日から事務局長となりました平野<sup>ひらの</sup> <sup>たかし</sup>隆と申します。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

昭和28年に花巻市東和町で生まれ、早くも高齢者に区分される歳となってしまいましたが、自分ではまだまだ若いという気持ちで頑張っております。

趣味として、あまり回数は多くありませんが、ドライブやツアー旅行に出かけては年甲斐もなくFacebookに投稿して楽しんでます。また、自分で投稿するだけではなく、仲間の投稿を見て色々な情報を得ることも楽しみのひとつです。

最後に、役員の皆様や会員企業の皆様のご指導・ご協力を得ながら、職責を全うして参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



平野事務局長

大切な場所には、きっと。

**シーバイエス株式会社**

●本社/〒231-0023 横浜市中区山下町22番地(山下町SSKビル)  
お客様相談窓口 TEL.045-640-2280 FAX.045-640-2216

●本社 TEL.045-277-1934 FAX.045-277-1944  
●仙台営業所/TEL.022-218-0085(代) FAX.022-218-0108

環境調査・測定のプロフェッショナル

**株式会社 大東環境科学**

土壌汚染調査・アスベスト調査・  
シックハウス測定・騒音振動の測定

大気・水質等測定分析・飲料水水質検査・  
ダイオキシン類測定・作業環境測定・温泉成分分析

総合技術センター  
〒028-3621 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢1-265  
TEL019-698-2671 FAX019-697-1660

清掃用品・環境機器総合卸商社

快適な環境を提案する!!

**株式会社 創環社**

盛岡市津志田南三丁目14番30号  
TEL : 019-637-8511 FAX : 019-637-1098

**株式会社 テラモト**

<http://www.teramoto.co.jp>

Cardless vacuum cleaners  
**MightyMaid**  
コードレスドライバキューム

**PowerTank III**  
マイティメイド パワータンク

ベストセラーコードレスバキューム 三代目 新登場!  
より静かに、より強かに、より長時間使える!

連続動作 90/60分  
標準/パワー吸引モード

動作音 56/60db  
標準/パワー吸引モード

Clean Innovation Company  
ペンギンワックス株式会社

低コスト×作業性?  
答えは **パウチ**

●浴室用洗剤 バスコンパクト  
●薬用ハンドソープ ●ハンドソープ  
ピンクパウチ ノーブルパウチ

**絶賛発売中!**

株式会社ユーホーニイタカ   
お問い合わせ ☎03-5633-2520

快適な居住空間を創り出す

**株式会社 リンレイ**

仙台営業所

住所 : 〒980-0804 仙台市青葉区大町2-6-14  
日新本社ビル4階  
TEL : 022-223-6868 FAX : 022-263-7785  
URL : <https://www.rinrei.co.jp>

お気軽にお問い合わせください。

パイプ洗浄剤 **ピープスル**

パイプの詰まりに  
強い味方

**和協産業株式会社**

仙台営業所 仙台市宮城野区福田町南 1-4-34  
TEL 022-387-3681 FAX 022-387-3680

その他各種薬剤と関連した工事施工もお引き受けいたしております。



## お知らせ

## 平成30年度北海道・東北BM協議会開催

今年度は、当協会が担当で次のとおり開催されます。

- |                             |                          |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1 日時／平成30年9月27日(木)～28日(金)   | (2) 会議                   |
| 2 場所／ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING  | (3) 視察(2日目)              |
| 3 概要                        | ア 自然観察コース(安比高原ゴルフクラブ)    |
| (1) 特別講演                    | イ 文化施設等視察コース(龍泉洞、震災遺構見学) |
| 講師／菊池 幸見 様 (IBC岩手放送 アナウンサー) |                          |
| 演題／「方言からひもとく岩手の地域性、県民性」     |                          |

## 社員紹介 [我社のHOPE]

03



岩手建物管理株式会社

かみこうじ じゅんいち  
上小路 順一 さん

- 出身／盛岡市
- 入社年月日／平成10年5月27日
- 担当業務内容／施設清掃管理、  
建築物環境衛生管理
- 趣味／ラジオを聴く
- 一言／お客様のために頑張っています

## Company Introduction

[協会会員企業のご紹介]

## 岩手建物管理株式会社

昭和47年1月設立：従業員数100名(平成30年6月30日現在)

人間が働くためには、健康であることが大切です。

健康であるためには、必要な栄養を取り、病気の予防をしなければなりません。建物も毎日の活動をするために建物自体の健康を維持し、必要なエネルギーを保持しながら、災害などから建物を守らなければなりません。

とくに、その管理の如何により、人々の健康にまで影響するのが、衛生的な環境です。

当社では、専門的な知識のもと適切なメンテナンスで社会にご奉仕してまいります。

また、警備業務の分野においても現代社会の高度なニーズにおこたえし、みなさまの暮らしと安全を保障いたします。